

現場での新技術活用事例 ⑧

工種：落橋防止装置設置工

新技術名称	マイクロプリズム型高輝度反射シート		NETIS 番号	KT-100087-VE
施工場所	群馬県太田市只上町地先			
技術概要	・工事看板や交通標識等に貼り付けるマイクロプリズム型再帰反射シート ・反射シートの裏面に感圧型の粘着剤を塗布してある、シート状の反射シート ・剥離フィルムをはがすだけで貼付可能であり、対象物への施工が容易 ・反射シートを回転しても反射性能が変化せず(マルチアングル)見え方が一定であるため、切り文字加工時に無駄なく文字を配置することができ、また、施工時に反射シートの向きを気にせず施工することができる。			
新規性及び期待される効果	○新規性 ・反射素子をガラスビーズからプリズムに変更した。 ○期待される効果 ・プリズムに変更したことにより、従来のガラスビーズの反射効率が30%であるのに対しプリズム素子の反射効率は75%と大幅に向上したため、再帰反射性能がおおよそ2倍となり、品質が向上した。 ・プリズムに変更したことにより、白色の再帰反射性能すなわち視認性が向上したため、十分な制動距離を確保できる距離(275m以上の距離)からドライバーへの喚起を促すことができ、また、薄暮時、夜間、悪天候時等の工事現場や作業現場の安全確保が期待できる。 ・反射素子をプリズムに変更しただけでなく、プリズム構造についても形状と配列を見直した新しい構造を採用している。これにより、現在使用されているプリズム型反射シートと異なり、反射シートを回転しても再帰反射性能に影響がない。			
該当分類	経済性	—		
	工程	—		
	品質・出来形	反射素子としてプリズムを採用することにより反射性能が向上した。		
	安全性	反射性能の向上により視認性が向上し、工事現場の安全確保が可能となる。		
	施工性	—		
	環境	—		

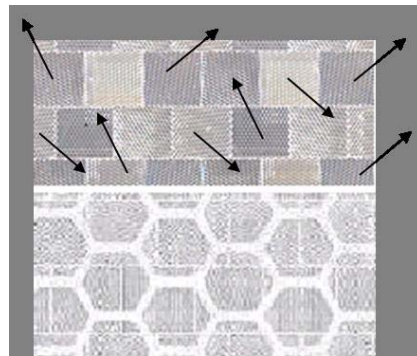
施工状況等の写真



設置状況



NETIS登録



マルチアングルシートのプリズム配列

工種：

新技術名称			NETIS 番号	
施工場所				
技術概要				
新規性及び期待される効果				
該当分類	経済性			
	工程			
	品質・出来形			
	安全性			
	施工性			
	環境			

施工状況等の写真